

FILE No. 3
政策経営部

ファイルは全22ファイルあり、評価表の見方はFILE No. 1-1にあります。
評価結果の一覧は、FILE No. 1-1、1-2の各課総括表をご覧ください。
ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

1 / 2

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名	
経理課	23		庁舎等維持管理	
	24		契約事務	
	25		検査事務	
	26		財産価格審議会	
	27		普通財産維持管理	
	28		区有物件火災共済分担金	
	29		特別区自治体総合賠償責任保険分担金	
	30		公共用地取得事務	
	31		土地開発公社	
	32		車両の運行管理及び維持管理	
	33		自転車等の貸出及び維持管理	
	34		交通安全対策	
	営繕課	826		施設建設及び修繕事業
	総務課	4		総務部一般管理(庶務事務)
5			交際費、香典等支出事務	
7			表彰(区政功労者・区貢献者・職員)	
9			例規等の作成	
10			文書交換事務	
11			庁内印刷業務	
12			文書管理事務	
13			訴訟等事務	
68			情報公開・個人情報保護制度	
69			資料室等管理運営	

次のページへ

広報課 / 区政相談課

FILE No.3
政策経営部

ファイルは全22ファイルあり、**評価表の見方はFILE No. 1-1**にあります。
 評価結果の一覧は、**FILE No. 1-1、1-2**の**各課総括表**をご覧ください。
 ご覧になりたい事業名をクリックすると該当事務事業の表にジャンプします。

2 / 2

担当課名	整理番号	細番号	事務事業名
広報課	53		広報すぎなみ・視力障害者用広報の発行及び広報スタンド維持管理
	54		区政情報誌の発行
	55		職員広報の発行
	56		ビデオ広報等の制作
	57		ニューメディアの推進
	58		広報活動
区政相談課	59		区民相談
	60		区政モニター
	61		庁舎案内
	62		行政実態調査
	63		対話集会
	64		施設めぐり
	65		苦情・要望
	66		広聴事務費

前のページへ

経理課 / 営繕課 / 総務課

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		庁舎等維持管理		整理番号	23	細番号		
所属部課名		政策経営部経理課		コード	1601	連絡先電話番号	1533	
係名		庁舎管理係		上位施策名	NO			
予算事業名		庁舎管理		コード	3200	行政財産の適切な取得・運営及び維持管理	74	
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		5年度		根拠法令等	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 建築基準法	
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律及び同施行令			
	本庁舎、職員研修所、賃借ビル		(3) 廃棄物処理法					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)			
本庁舎等の建物、設備その他全般の管理を行う。				(1) 延床面積				
				(2)				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)				
本庁舎等の機能性及び適正な執務環境を確保し、区民の利便性を高める。				(1)				
				(2)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか								
本庁舎等を適正に公用又は公共用に供することにより、行政財産の本来目的を達成する。								

区分	単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値		目標値に対する12年度の達成率%
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)	m ²	40978	41532	41096	41096	41096	41096				
	活動指標(2)											
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費	千円	708,063	804,652	698,211	687,611	746,012					
	職員数(正規 非常勤)	人	24.46 3.00	23.40 3.00	20.50 4.00	22.17 4.00	19.00 4.00			特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	221,926	212,308	185,997	201,148	172,387	事務事業の性質上、成果指標を数値化することは困難である。			
		非常勤職員分	千円	8,817	8,817	11,756	11,756	11,756				
	総事業費 + +	千円	938,806	1,025,777	895,964	900,515	930,155					
	単位あたりコスト ÷	円	22,910	24,698	21,802	21,912	22,634					
	財源	受益者負担分	千円	18,736	18,272	15,815	19,157	18,022				
		国・都からの支出金	千円									
		その他特定財源	千円									
		特定財源計 + +	千円	18,736	18,272	15,815	19,157	18,022				
差引:一般財源 -	千円	920,070	1,007,505	880,149	881,358	912,133						
受益者負担比率 ÷	%	2.0	1.8	1.8	2.1	1.9						
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	建築年数の経過により修繕費が増加している(平成7年度決算5,236,674円 平成12年度決算8,640,575円)。本庁舎等の職員数の増加(平成5年4月1,510人 平成13年4月1,648人)及びOA機器等の増設により、執務スペースが手狭となっている。										
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	不良設備の改善。喫煙スペースの賛否。										
	今後の予測	建物の老朽化、各種設備等の耐用年数の経過に伴い、年々修繕費用等が増加すると見込まれる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		契約事務			整理番号	24		細番号		
所属部課名		政策経営部経理課契約担当		コード	30302		連絡先電話番号	1535		
係名					上位施策名				NO	
予算事業名		契約事務		コード	3400		内部事務等の適正かつ効率的な執行		72	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		39 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第96条、第234条から第234条の3			
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 杉並区に業者登録をしている法人または個人。		(2) 地方自治法施行令第121条の2、第167条から第167条の16					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		各課からの依頼に基づき、登録業者との間で物品供給契約、請負契約その他各種契約を締結する。			活動指標名(式)				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		契約の履行が確実な業者に発注できるようにするため、絶えず登録業者の登録データを一元的に集中管理しておく。また、不信用・不誠実な登録業者とは一連の契約行為を行わない。			成果指標名(式)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		契約締結前あるいは契約締結後における契約に係る事故を未然に防止することで、各課が行う事務事業の円滑な運営に貢献している。								
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
指標	活動指標(1)		件	1,357	1,230	1,800	1,170	1,800		
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		件	0	0	0	0	0		
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	4,349	1,460	3,723	2,559	2,182	68.7	
	職員数(正規・非常勤)		人	7.68	7.17	7.68	7.45	7.68	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	69,681	65,053	69,681	67,594		69,681
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0		0
	総事業費 ++		千円	74,030	66,513	73,404	70,153	71,863		
	単位あたりコスト ÷		円	54,554	54,076	40,780	59,960	39,924		
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0		0
差引：一般財源 -		千円	74,030	66,513	73,404	70,153	71,863			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		契約事務手続き全般にわたり、透明性、公平性、競争性の確保が一層要求されてきている。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		長引く景気の低迷により、登録業者からの受注機会の確保を望む声が強くなっている。							
	今後の予測		景気が回復しない限り、受注機会の拡大を望む声はさらに強くなるものと予想される。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		検査事務				整理番号	25		細番号		
所属部課名		政策経営部経理課		コード	1604	連絡先電話番号	1546		昨年度整理番号	25	
係名				庁舎管理係(検査)				上位施策名		NO	
予算事業名		検査事務		コード	3600		内部事務等の適正かつ効率的な執行		72		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		39 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 地方自治法第234条の2 (2) 地方自治法施行令第167条の15 (3) 杉並区契約事務規則第6章(杉並区検査事務取扱要綱)		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		杉並区に業者登録をしている法人又は個人。				
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式) (1) 検査件数 (2)						
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式) (1) 債務不履行件数 ÷ 検査件数 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 契約不履行や過大請求等を未然に防止し、契約の適正な履行を実現している。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		件	1059	955	765	765	740			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		件	0	0	0	0	0			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	456	466	332	287	319			
	職員数(正規 非常勤)		人	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	45,365	45,365	45,365	45,365	45,365			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	45,821	45,831	45,697	45,652	45,684			
	単位あたりコスト ÷		円	43,268	47,991	59,735	59,676	61,735			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	45,821	45,831	45,697	45,652	45,684				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		契約内容が住民ニーズや区の職務遂行方法の変化などに応じて多種多様化したことに伴い、検査もより一層高度な専門的知識等が求められている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		事務事業の見直しに伴う契約内容の変化を反映して、今までにない新たな契約内容が予測される。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		財産価格審議会				整理番号	26		細番号			
所属部課名 政策経営部経理課		コード	1604		連絡先電話番号	1539		昨年度整理番号	26			
係名 財産管理係		上位施策名						NO				
予算事業名 財産管理		コード	4000		行政財産の適切な取得・運営及び維持管理				74			
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		31 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区公有財産管理規則						
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 杉並区財産価格審議会条例						
	土地・建物・附属工作物・株券その他の有価証券・特許券・実用新案権その他これに類する権利に関する価格を審議会で評定する。					(3) 附属機関の構成員の報酬及び費用弁償に関する条例						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)					活動指標名(式)						
	財産価格審議会を主管課からの要請により区長の諮問に応じ、区長が任命又は委嘱する10名をもって年5回程、開催する。					(1) 開催回数 (2) 諮問件数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)					成果指標名(式)							
適正な価格及び料金による財産の取得・管理又は処分を行う。					(1) (2) 適正な価格等である旨の答申件数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 財産の取得・管理・処分に関し、適正な価格等を評定することにより、区の健全な財政運営に貢献している。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)		回	5	4	5	2	5				
	活動指標(2)		件	12	6		9					
	成果指標(1)											
	成果指標(2)		件	12	6		9					
総事業費・コスト把握	事業費		千円	304	214	322	120	322				
	職員数(正規 非常勤)		人	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	6,351	6,351	6,351	6,351	6,351	委員数9名			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	6,655	6,565	6,673	6,471	6,673				
	単位あたりコスト ÷		円	1,331,020	1,641,275	1,334,620	3,235,550	1,334,620				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	6,655	6,565	6,673	6,471	6,673					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		土地の購入件数の減少に伴い、諮問件数が減っている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)											
	今後の予測		普通財産の一部を売却していく方針から、処分価格についての評定が増えていく。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		普通財産維持管理				整理番号	27		細番号		
所属部課名 政策経営部経理課		コード	1604		連絡先電話番号	1539		昨年度整理番号	27		
係名 財産管理係				上位施策名				NO			
予算事業名 財産管理		コード	4000		行政財産の適切な取得・運営及び維持管理				74		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 39 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区公有財産管理規則						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区の普通財産				(2)						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区有地の巡回、除草、囲い柵、不法廃棄物の処分など適正な状態での管理及び民間会社等へ貸付。				活動指標名(式) (1) 土地及び建物の管理件数 (2)						
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 常時、適正な状態で管理又は活用をする。				成果指標名(式) (1) 土地及び建物の活用件数 (2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区の事業展開に対応できる状態での管理と歳入の確保に貢献している。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)		件	37	38	38	36	36			
	活動指標(2)		件								
	成果指標(1)		件	33	32	34	34	34			
	成果指標(2)		件								
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,373	30,082	2,232	1,132	11,199			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50		特記事項 土地・建物の管理件数は、経理課所管分	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537	4,537	4,537	4,537			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	10,910	34,619	6,769	5,669	15,736			
	単位あたりコスト ÷		円	294,851	911,013	178,118	157,458	437,097			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円	20,744	73,367	20,102	23,368	148,091		
		特定財源計 + +		千円	20,744	73,367	20,102	23,368	148,091		
差引:一般財源 -		千円	-9,835	-38,749	-13,334	-17,700	-132,356				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		管理する土地の件数及び面積ともに増加している。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		近隣住民から土地の適正管理(除草、剪定、囲い柵、不法廃棄物の処分、無断立ち入り者の排除等)が求められている。また、貸付している土地には、駐車場の出入に際しての騒音等に対する懸念が強い。								
	今後の予測		現在管理している土地のうち、所期の目的を達成したものなどについて処分していく。今後も適正な状態での管理や処分に際しての費用など一定規模の経費が必要となる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区有物件火災共済分担金				整理番号	28		細番号		
所属部課名 政策経営部経理課		コード	1604		連絡先電話番号	1539		昨年度整理番号	28		
係名 財産管理係				上位施策名				NO			
予算事業名 財産管理		コード	4000		行政財産の適切な取得・運営及び維持管理				74		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 26 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 特別区有物件火災共済業務規程						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 区有物件(建物・動産)うち、一定の条件に合致するもの				(2)						
					(3)						
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順) 区有物件の特別区火災共済への加入、及び火災発生時の共済金請求する。				活動指標名(式)						
	意図(対象をどのような状態にしたいのか) 区有物件の火災、落雷等による損害から生じる区の負担を最小限に抑えることができる。				成果指標名(式)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 火災共済金の給付があることにより、区有物件の修繕にかかる財源措置が容易になっている。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)		件	533	504	145	145	149			
	活動指標(2)		件	2	0	0	1	1			
	成果指標(1)										
	成果指標(2)		%	0	0	0	0	0			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	6,315	6,177	2,339	2,319	2,348			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	8,130	7,992	4,154	4,134	4,163			
	単位あたりコスト ÷		円	15,253	15,856	28,646	28,508	27,937			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円	433	2,499	0	537	0		
		特定財源計 ++		千円	433	2,499	0	537	0		
差引:一般財源 -		千円	7,697	5,493	4,154	3,597	4,163				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成10年度から、(財)特別区協議会が算出した建物経年減価率を適用し、共済目的物見積価格を再計算することにより、財政負担の軽減を図った。また、耐火構造の普及や管理の徹底により損害率が低くなっていることを考慮し、平成11年度途中から原則として一定の条件に合致する建物のみを対象として加入件数の削減を図った。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		特別区自治体総合賠償責任保険分担金				整理番号	29		細番号		
所属部課名 政策経営部経理課		コード	1604		連絡先電話番号	1539		昨年度整理番号	29		
係名 財産管理係		上位施策名				NO					
予算事業名 財産管理		コード	4000		行政財産の適切な取得・運営及び維持管理				74		
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		54 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 特別区自治体総合賠償責任保険契約					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)							
	区の施設や業務に起因する事故の被害者及び被害物件。					(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区が負うべき賠償責任について、損害を被った者及び物品に対し、その損害額を補償する。また、区の賠償責任に関わらず、区有施設等での偶発事故などにより、ケガ(死亡を含む)をした被災者に見舞金を支払う。					活動指標名(式) (1) 賠償金及び補償金の支払件数 (2) 支払保険料額					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 事故等の被害者及び被害物件に対する迅速な賠償金又は見舞金の支払い。					成果指標名(式) (1) 賠償金及び補償金の保険金給付件数 (2) 保険金給付額						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区有施設等での事故などによる被害者等への十分な賠償や補償を迅速に行うことができる。											
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%
							計画	実績	年度		
指標	活動指標(1)		件	11	11	10	9	10			
	活動指標(2)		千円	7,603	8,225	8704	8704	8860			
	成果指標(1)		件	11	11	10	9	10			
	成果指標(2)		千円	1948	2445	1776	9008	1778			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	9,830	10,003	10,156	8,965	10,312			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		特記事項 12年度実績 成果指標(2) 昭和58年高井戸中の賠償金の給付	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	11,645	11,818	11,971	10,780	12,127			
	単位あたりコスト ÷		円	1,058,600	1,074,327	1,197,060	1,197,733	1,212,660			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円	2,783	2,771	1,776	9,335	1,778		
		特定財源計 + +		千円	2,783	2,771	1,776	9,335	1,778		
差引:一般財源 -		千円	8,862	9,047	10,195	1,445	10,349				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初は、保育園、児童館における事故が多かったが、保育園、児童館など独自の保険に加入したため、現在の取り扱い件数が減っている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測		今後とも、事故による被害者に対して、迅速かつ適正に賠償及び補償をおこなっていく。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		公共用地取得事務				整理番号	30		細番号						
所属部課名 政策経営部経理課		コード	1605		連絡先電話番号	1539		昨年度整理番号	30						
係名 財産管理係		上位施策名						NO							
予算事業名 公共用地取得事務		コード	4200		行政財産の適切な取得・運営及び維持管理				74						
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		44 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業										
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 用地事務取扱要綱										
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2)												
	区内外の公共事業用地。		(3)												
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 用地にかかる情報収集、評価、折衝、契約及び支払い。				活動指標名(式)										
					(1) 用地の調査件数 (2) 用地取得折衝件数										
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 公共事業用地を円滑に確保(取得)することにより、事業部門への優良な用地の供給を図る。				成果指標名(式)											
				(1) 用地の取得件数 (2) 事業部門への供給件数											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 事業部門が実施する公共施設の建設等に貢献している。															
区分	単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
		計画	実績	計画	実績	計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)	件	61	51	51	47	15								
	活動指標(2)	件	23	10	12	8	3								
	成果指標(1)	件	13	1	3	3	3								
	成果指標(2)	件	7	5	3	5	3								
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,727	139	46,355	11,349	2,253								
	職員数(正規 非常勤)	人	2.66 0.00	2.63 0.00	2.60 0.00	2.60 0.00	2.60 0.00	特記事項							
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	24,134	23,862	23,590	23,590	23,590	活動及び成果指標の数値については、都市計画道路1路線を1箇所として算入した。						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 + +	千円	25,861	24,001	69,945	34,939	25,843								
	単位あたりコスト ÷	円	423,954	470,608	1,371,467	743,379	1,722,853								
	財源	受益者負担分	千円												
		国・都からの支出金	千円												
		その他特定財源	千円												
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0							
差引:一般財源 -	千円	25,861	24,001	69,945	34,939	25,843									
受益者負担比率 ÷	%														
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	公共施設整備の進展と近年の財政状況の悪化により、事業用地の取得は減少傾向にある													
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	ここ数年、企業等が所有地の売却を行っているようであるが、そうした土地を区が購入し、住環境に配慮したまちづくりを推進してほしい。													
	今後の予測	近年の財政状況の悪化により、当面、事業用地の取得を見合わせる。ただし、緊急性が高いものや再取得が困難なものについては、その都度、区の財政状況を勘案しつつ都市計画決定などの方法により財源措置を行ったうえで取得していく。また、その際には、物件移転補償などの経費が必要になっていく。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		土地開発公社				整理番号	31		細番号					
所属部課名		政策経緯営部経理課		コード	4600		連絡先電話番号	1539		昨年度整理番号	31			
係名				財産管理係				上位施策名		NO				
予算事業名				土地開発公社		コード	4600		行政財産の適切な取得・運営及び維持管理			74		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		63年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 公有地の拡大の推進に関する法律			
	対象				<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		杉並区土地開発公社		(2) 杉並区土地開発公社事務費等の負担金交付要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				土地開発公社からの事業実施に必要な経費に係る負担金又は貸付金申請について、その内容を審査し、同公社に補助又は貸付を行う。				(3) 杉並区土地開発公社の運営に関する協定書					
	活動指標名(式)								(1) 補助金交付件数					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				土地開発公社の円滑な事業の実施。				成果指標名(式)				(1) 用地取得件数(契約件数)		
								(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												区の事業部門が実施する公共施設整備に伴う用地の確保に貢献している		
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)	件	1	1	1	1	1							
	活動指標(2)	件	17	12	7	4	5							
	成果指標(1)	件	2	1	2	1	3							
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費	千円	592,861	500,495	128,881	126,785	139,522							
	職員数(正規 非常勤)	人	1.74	1.72	1.72	1.72	1.72	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	15,787	15,606	15,606	15,606	15,606						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 + +	千円	608,648	516,101	144,487	142,391	155,128							
	単位あたりコスト ÷	円	608,648,020	516,100,560	144,486,560	142,390,560	155,127,560							
	財源	受益者負担分	千円											
		国・都からの支出金	千円											
		その他特定財源	千円	160,946	101,437	1,689,300	1,717,084	486,180						
		特定財源計 + +	千円	160,946	101,437	1,689,300	1,717,084	486,180						
差引:一般財源 -	千円	447,702	414,664	-1,544,813	-1,574,693	-331,052								
受益者負担比率 ÷	%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	従来、公共施設整備に伴う用地の先行取得が主であった。近年は都市計画道路用地の取得が中心となり、公共施設整備のための用地取得が減少傾向にある。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	特になし												
	今後の予測	公共施設整備のための用地取得が見合わされているなか、地方分権に伴う事務移管等により、一層、都市計画道路用地の取得割合が増していく。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		車両の運行管理及び維持管理				整理番号	32		細番号		
所属部課名 政策経営部経理課		コード	1607		連絡先電話番号	1543		昨年度整理番号	32		
係名 車両係		上位施策名				NO					
予算事業名 車両管理		コード	4800		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72		
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 道路交通法					
	対象	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区職員（業務上、庁有車を使用する職員）		(2) 道路運送車両法					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		庁有自動車を集中管理し、車両の円滑な運用を図る。車両の購入に際しては、低公害車を導入する。車両の維持管理（車検、修理、保険）を行う。事故処理に関する業務を行う。運転登録に関する管理を行う。		活動指標名（式）		(1) 車両の保有台数				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		車両が円滑に運用できるような環境をつくる。運転者が安心して運転できるように、日常点検等を充実させ、より整備された車両を提供する。大気汚染防止面から、環境に配慮した低公害車を導入する。		成果指標名（式）		(1) 低公害車台数 ÷ 保有台数				
	意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		職員が区政の業務を行うために、より整備された車両を使用することにより、円滑に職務の執行がされている。環境に配慮した低公害車を導入することにより、大気汚染の改善に寄与している。								
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
					計画	実績		14年度			
指標	活動指標(1)		台	86	86	85	85	85	84	98.8	
	活動指標(2)		件数	135	142	142	136	138	136	100.0	
	成果指標(1)		%	34.2	36	40	40	45	50	80.0	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	56,849	27,342	24,623	22,804	36,549			
	職員数(正規 非常勤)		人	14.17	12.56	12.47	12.86	10.87	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	128,564	113,957	113,140	116,679	98,624			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	185,413	141,299	137,763	139,483	135,173			
	単位あたりコスト ÷		円	2,155,970	1,643,010	1,620,745	1,640,974	1,590,265			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引: 一般財源 -		千円	185,413	141,299	137,763	139,483	135,173				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和60年から、車両係で一括集中管理による効率的な運営を行っている。車両の購入及び買替え時には、環境に配慮した低公害車を導入するようにしている。平成10年度に、天然ガス起震車を導入している。								
	事業に対する住民の意見（事業に対する期待・要望・苦情など）		庁有車の購入に際して、低公害車の導入が望まれている。								
	今後の予測		職員の退職状況を踏まえながら、庁有車の総合的な委託を中心とした、新たな運行管理への移行を図る。財政状況を踏まえながら、計画的に順次低公害車を導入していく。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		自転車等の貸出及び維持管理				整理番号	33		細番号	
所属部課名 政策経営部経理課		コード	1607		連絡先電話番号	1543		昨年度整理番号	33	
係名 車両係		上位施策名				NO				
予算事業名 車両管理		コード	4800		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 道路交通法					
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区職員（業務上、自転車・バイクを使用する職員）		(2) 道路運送交通法					
					(3) 杉並区庁有自転車等使用基準					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		自転車・バイクの貸出業務（委託）を行う。 自転車・バイクの購入及び点検、整備を行う。		活動指標名（式）					
					(1) 貸出自転車・バイク保有台数					
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		自転車・バイクを常に利用できるように、良好な状況を確保することで、日常的及び、災害時に自動車では対応出来ない部分を補う。また、使用中に故障が起きないように、点検・整備を充実させ、より整備された車両を提供する。		成果指標名（式）						
				(1) 稼動台数 ÷ 保有台数						
				(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
職員が区政の業務を行うために、より整備された機動的な軽車両を利用することにより、円滑に職務の執行がされている。										
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		台	50	50	50	50	50		
	活動指標(2)									
	成果指標(1)		%	100	100	100	100	100		
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,342	1,977	2,008	1,990	2,012		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.65	0.60	0.60	0.60	0.50	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	5,897	5,444	5,444	5,444	4,537		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	8,239	7,421	7,452	7,434	6,549		
	単位あたりコスト ÷		円	164,789	148,416	149,036	148,676	130,970		
	財源	受益者負担分		千円						
		国・都からの支出金		千円						
		その他特定財源		千円						
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0	
差引: 一般財源 -		千円	8,239	7,421	7,452	7,434	6,549			
受益者負担比率 ÷		%								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		集中管理による効率化が図られてきた。							
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測		慢性的に交通渋滞している環線道路(国道・区道)を持つ当区としては、その渋滞の緩和や大気汚染の防止等のために、率先して自転車・バイクの活用を進める。また、災害時に自動車では対応出来ない(道路走行不可等)部分を担うことが期待される等、公務を執行するうえで、補完的な役割が大きくなっていく。							

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交通安全対策				整理番号	34		細番号	
所属部課名 政策経営部経理課		コード	1607		連絡先電話番号	1543		昨年度整理番号	34	
係名 車両係		上位施策名						NO		
予算事業名 車両管理		コード	4800		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 道路交通法			
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区職員（運転登録をしている者及び運転免許証保持者）		(2) 道路運送車両法					
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		職員の交通安全意識を高めるために、自動車運転者講習会等を行い、交通事故の防止を図る。		(3) 杉並区庁有車の管理等に関する規則 (4) 杉並区庁有自転車等使用基準					
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		交通事故を未然に防止することで、職員本人及び第三者の損害を回避し、併せて事故に係る経費を最小限に抑える。自動車運転者講習会等の内容を充実させ、交通安全に対する意識の高揚を図る。		活動指標名(式)					
		意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		職員に交通安全に対する意識を徹底させることで、交通事故を未然に防止し、人的・財産的な損害を抑える。		成果指標名(式)				
						(1) 自動車運転者講習会参加人数				
						(2)				
						(1) 事故件数 ÷ 運行回数				
						(2)				
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)	人	206	229	240	224	240			
	活動指標(2)									
	成果指標(1)	%	0.05	0.13	0	0.13	0			
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	107	463	110	110	70			
	職員数(正規 非常勤)	人	0.13	0.12	0.12	0.12	0.10	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,179	1,089	1,089	1,089	907		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	1,286	1,552	1,199	1,199	977			
	単位あたりコスト ÷	円	6,245	6,776	4,995	5,352	4,072			
	財源	受益者負担分	千円							
		国・都からの支出金	千円							
		その他特定財源	千円							
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	1,286	1,552	1,199	1,199	977			
受益者負担比率 ÷	%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	自動車運転者講習会及び、他の交通安全PRを継続的に行うことや、優良ドライバーに対する表彰などにより、職員の交通安全意識の向上が図られてきている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測	自動車運転者講習会等の充実を図り、職員に交通安全に対する意識の徹底をすることで、交通事故の防止が図られる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設建設及び修繕事業				整理番号	826		細番号		
所属部課名		政策経営部営繕課		コード	1901	連絡先電話番号	3723		昨年度整理番号	853	
係名		管理係		上位施策名				NO			
予算事業名		営繕事務		コード	70400	行政財産の適切な取得・運営及び維持管理				74	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		40 年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区工事施行規程				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区有施設		(2) 杉並区設計審査会設置要綱				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		各主管課から執行委任を受け、区有施設の建設及び修繕工事の計画、設計、監督及び工事に伴う起工、支払い事務を行う。なお、修繕工事については、工事の必要性や優先度を判定し、修繕実施計画を作成する。				活動指標名(式)				(1) 区有施設の建設・修繕工事及び設計委託等の起工件数
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		各施設の利用目的に沿った、安全で快適な施設を建設するとともに、既存施設の長寿命化とランニングコストの縮減を図る。				成果指標名(式)				(1) (代)現年度計画保全工事件数 / 施設計画保全対象施設数
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 新築や改築による施設整備と既存施設の計画的な保全を行うことにより、安全で快適な区民サービスの拠点を形成する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
指標	活動指標(1)		件	127	121	107	94	147			
	活動指標(2)		施設	263	275		283				
	成果指標(1)		%	33	20		21				
	成果指標(2)		m ²	236,312	254,517		252,267				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,860,504	5,785,207	1,909,572	1,681,618	3,095,959			
	職員数(正規 非常勤)		人	42.03 1.06	41.84 1.06	41.63 0.53	39.07 0.58	38.97 0.58	特記事項 事業費は、各主管課からの執行委任額の計と営繕事務費の合計である。 平成10年度から各年の営繕課職員1人当たりの執行額(÷) 平成10年度187,021千円 平成11年度138,270千円 平成12年度43,041千円 平成13年度79,445千円		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	381,338	379,614	377,709	354,482	353,575			
		非常勤職員分	千円	3,115	3,115	1,558	1,705	1,705			
	総事業費 ++		千円	8,244,958	6,167,937	2,288,839	2,037,805	3,451,238			
	単位あたりコスト ÷		円	64,920,925	50,974,683	21,391,016	21,678,774	23,477,812			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0		0	
差引:一般財源 -		千円	8,244,958	6,167,937	2,288,839	2,037,805	3,451,238				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		これまで、区の事業拡大に伴い、多くの区有施設が建設されてきた。現在も、一定の新築物件はあるが、行政需用の変化に伴う用途変更や、老朽施設の改築、耐震補強工事、設備システムの全面改修等の修繕工事が多くなっている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		施設の計画段階では、近隣へ与える影響に対する要望として、圧迫感の解消や目隠しの設置等がある。また、工事段階では、騒音、振動、違法駐車等への苦情が多くなっている。								
	今後の予測		2005年には、建築後30年を経過する施設の割合が3割を超えるため、大規模改修や老朽改築、施設の用途変更に伴う修繕工事が増加することが予想される。また、環境指向が高まる中、省エネ対応等が求められる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		総務部一般管理（庶務事務）				整理番号	4		細番号						
所属部課名		区長室総務課		コード	30101		連絡先電話番号	1434		昨年度整理番号	4				
係名				総務係				上位施策名			NO				
予算事業名				総務部一般管理				コード	800		内部事務等の適正かつ効率的な執行			72	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 職員の旅費に関する条例						
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区長室内の職員		(2) 職員標準事務取扱要綱						
									(3) 非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				公務に伴う旅費及び事務費の執行				活動指標名(式)				(1) 区長室(総務部)職員数		
												(2) 区長室職員旅費支給延べ人数			
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				適正に予算配分を行い、効率的に無駄なく限られた予算を執行する。				成果指標名(式)				(1) 執行率			
												(2)			
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%						
				計画	実績		年度								
指標	活動指標(1)		人	138	133	128	128	53							
	活動指標(2)		人	502	429	102	399	92							
	成果指標(1)		%	80	66	100	62	100							
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,398	1,189	1,337	875	1,142							
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	特記事項						
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815							
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0							
	総事業費 + +		千円	4,213	3,004	3,152	2,690	2,957							
	単位あたりコスト ÷		円	30,526	22,583	24,622	21,013	55,785							
	財源	受益者負担分		千円											
		国・都からの支出金		千円											
		その他特定財源		千円											
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0						
差引:一般財源 -		千円	4,213	3,004	3,152	2,690	2,957								
受益者負担比率 ÷		%													
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年においては、タクシークーポン券配布の廃止等、実績に応じた改善策を取ってきた。												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)														
	今後の予測		標準事務費等の見直しを行う。平成14年度から企画課に移行する。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		交際費、香典等支出事務				整理番号	5		細番号		
所属部課名		区長室総務課		コード	1000	連絡先電話番号	1434		昨年度整理番号	5	
係名				総務係		上位施策名				NO	
予算事業名				一般総務事務		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72	
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		関係団体(者)、職員、議会		(1) 香典等支出基準 (2) (3)		
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)						
	関係団体主催の会合等へ出席する際の交際費の支出。関係者死亡に伴う香典等の支出。				(1) 区長・庁用交際経費、香典等支出件数 (2)						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)							
儀礼により、関係者等との良好な関係を維持する。				(1) (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		件	763	545	1150	487	910			
	活動指標(2)		件								
	成果指標(1)										
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,191	3,325	5,750	2,921	4,550			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +		千円	7,006	5,140	7,565	4,736	6,365			
	単位あたりコスト ÷		円	9,182	9,430	6,578	9,724	6,994			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	7,006	5,140	7,565	4,736	6,365				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		飲食を伴う事業に対し、世論等の批判が高まっている。								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		当該事業を執行することにより、どれだけ区政に対し効果が得られたのかを判断することができない。								
	今後の予測		特定の団体が主催する会合等への出席にあたって、会費であっても、公費であるため、皆無になることはないにしろ、出席者数、出席件数は減少していくものと思われる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		表彰（区政功労者・区貢献者・職員）				整理番号	7		細番号						
所属部課名		政策経営部 部長室総務課		コード	30101		連絡先電話番号	1434		昨年度整理番号	7				
係名				総務係				上位施策名		NO					
予算事業名				自治振興				コード		1400		区民と行政の協働		76	
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		24年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業		
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 杉並区表彰規則				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区政に顕著な功績のあった者		(2) 杉並区区政功労者表彰要綱・杉並区貢献者表彰要綱						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				候補者の推薦を受け、審査会を経て決定された者の実績をたたえ、表彰する。		活動指標名(式)		(1) 受賞者数						
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				区政功労者・区貢献者として表彰することで、その活動の一層の増進を図るとともに、区との支援・協力関係を維持・向上させる。		成果指標名(式)		(1)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												(2)			
区政へのさらなる支援・協力が期待でき、協働関係に役立つ。															
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%						
				計画	実績		年度								
指標	活動指標(1)		人	86	114	93	103	109							
	活動指標(2)														
	成果指標(1)														
	成果指標(2)														
総事業費・コスト把握	事業費		千円	5,662	2,824	4,202	2,905	4,635							
	職員数(正規 非常勤)		人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		特記事項					
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815						
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	7,477	4,639	6,017	4,720	6,450							
	単位あたりコスト ÷		円	86,937	40,689	64,695	45,821	59,171							
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0						
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0						
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0						
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0						
差引:一般財源 -		千円	7,477	4,639	6,017	4,720	6,450								
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		平成11年度から区政功労者の対象を拡大したこともあり、それ以降の年度別受賞者数は、現行制度適用の昭和58年度当時と比較し、増加している。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		受賞者から表彰制度や受賞理由に関する問い合わせあり。受賞や記念品贈呈に対してのお礼の連絡あり。												
	今後の予測		今後も平成11年度以降の受賞者数で推移していくと見込まれるが、表彰基準の見直しによっては増えていくことも考えられる。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		例規等の作成				整理番号	9		細番号	
所属部課名 総務課		コード	30102		連絡先電話番号	1436		昨年度整理番号	9	
係名 文書係		上位施策名				NO				
予算事業名		コード	1600		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72	
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度	根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度	(1)				
	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他			(2)				
						(3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区例規集等の編集発行、加除式図書の加除整理		活動指標名(式)					
				(1) 区例規集配布数						
				(2) 加除追録法規集数						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		内部事務として区例規集の作成及び該当職場の例規類(追録)の差換えをすることにより、各事業を円滑に行う。		成果指標名(式)						
				(1) 区例規集配布数(前年比)						
				(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか										
区例規集等を配布することにより、法による円滑適正な行政運営に役立てる。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		14年度	年度		
指標	活動指標(1)	冊	525	533	550	550	150	100		
	活動指標(2)	冊	145	145	145	145	145	145		
	成果指標(1)			101.5	103.2	103.2	27.2	18.1		
	成果指標(2)									
総事業費・コスト把握	事業費	千円	16,800	15,001	10,163	10,387	8,333	8,333		
	職員数(正規 非常勤)	人	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,073	9,073	9,073	9,073	9,073		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	25,873	24,074	19,236	19,460	17,406			
	単位あたりコスト ÷	円	49,282	45,167	34,975	35,382	116,040			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	25,873	24,074	19,236	19,460	17,406			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	例規類の増加、区例規集の単行本化(平成9年度から)、要綱集のイントラネット化(平成11年度から)、区例規集及び様式集のイントラネット化(平成13年版から)、区例規集のホームページ掲載予定(平成13年度版から)。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	閲覧用として、冊子も残してほしい。								
	今後の予測	パソコン環境が整備されつつあり、区例規集を電子データとして扱いやすくなる。国等の動向から、区民よりインターネットでの情報公開の要請が生じる可能性が大きい。但し、閲覧用としての冊子の需要は、少数ながら残る。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		文書交換事務				整理番号	10		細番号	
所属部課名 総務課		コード	30102		連絡先電話番号	1436		昨年度整理番号	10	
係名 文書係		上位施策名						NO		
予算事業名 一般文書事務		コード	1600		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 杉並区文書管理規定			
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		各職場（本庁及び区内事業所）				(2)			
							(3)			
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		業者委託による交換便の仕分け及びメールカーによる事業所への交換便搬送業務		活動指標名(式)		(1) 交換便車輛借上げ延べ台数			
						(2) 配布事業所数				
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		内部事務として、正確で迅速な文書交換業務を遂行する。		成果指標名(式)		(1) 交換便車輛借上げ延べ台数(前年比)				
						(2) 配布事業所数(前年比)				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 各職場への文書交換業務が円滑適正に行われることにより、区の事業が効率的に遂行できる。										
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		14	年度		
指標	活動指標(1)	台	744	616	804	809	809	809		
	活動指標(2)	所	251	258	262	262	253	253		
	成果指標(1)	%		83	131	131	100	100		
	成果指標(2)	%		103	102	102	96	100		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	20,745	17,533	18,895	18,806	18,720	18,720		
	職員数(正規 非常勤)	人	3.00 6.00	3.00 5.00	1.00 0.00	1.00 0.00	1.00 0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	27,219	27,219	9,073	9,073	9,073		
		非常勤職員分	千円	17,634	14,695	0	0	0		
	総事業費 + +	千円	65,598	59,447	27,968	27,879	27,793			
	単位あたりコスト ÷	円	88,169	96,505	34,786	34,461	34,355			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	18,688	18,688	18,619		
		特定財源計 + +	千円	0	0	18,688	18,688	18,619		
差引:一般財源 -		千円	65,598	59,447	9,280	9,191	9,174			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	文書量の増加、施設開設数の増加(事業所H5/242、H12/262)、文書交換対象物品の多様化(一部の書籍、ビデオを含めた)、通知手段として電子メールを導入した。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	正確な仕分けをする。								
	今後の予測	対象物の多様化に伴う文書交換量の増加が見込まれる一方、平成15年度に向けてパソコン環境が整備されることにより、電子メール等の利用が活発化し、通知文現行での印刷配布物の減少が見込まれる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		庁内印刷業務				整理番号	11		細番号				
所属部課名 総務課		コード	30102		連絡先電話番号	1436		昨年度整理番号	11				
係名 文書係		上位施策名						NO					
予算事業名 一般文書事務		コード	1600		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72				
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業								
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 杉並区文書管理規定						
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		各職場（本庁及び区内事業所）		(2)								
					(3)								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区が作成する文書、冊子等の印刷及び製本業務				活動指標名(式)						
						(1) 原稿枚数							
						(2) 印刷件数							
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		内部事務として印刷業務を遂行する。				成果指標名(式)							
						(1) 原稿枚数(前年比)							
						(2) 印刷件数(前年比)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 各職場から依頼のある印刷業務が円滑適正に行われることにより、区の事業が効率的に遂行される。													
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画		実績		計画		年度
指標	活動指標(1)		件	7,403,982	7,635,346		7,280,000		7,919,643		6,000,000		
	活動指標(2)		枚	10,600	8,543		9,000		9,829		7,500		
	成果指標(1)		%		103		95		104		76		
	成果指標(2)		%		81		105		115		76		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,530	5,375		4,821		5,069		6,336		
	職員数(正規 非常勤)		人	3.00 2.00	3.00 2.00		3.00 2.00		3.00 2.00		3.00 1.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	27,219	27,219		27,219		27,219		27,219		
		非常勤職員分	千円	5,878	5,878		5,878		5,878		2,939		
	総事業費 ++		千円	40,627	38,472		37,918		38,166		36,494		
	単位あたりコスト ÷		円	5	5		5		5		6		
	財源	受益者負担分		千円	0	0		0		0		0	
		国・都からの支出金		千円	0	0		0		0		0	
		その他特定財源		千円	0	0		0		0		0	
		特定財源計 ++		千円	0	0		0		0		0	
差引:一般財源 -		千円	40,627	38,472		37,918		38,166		36,494			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		文書類の増加及び経費節減により、外部発注印刷・製本が庁内印刷業務に移行し、丁合及び製本が増加した。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		印刷を早急に仕上げしてほしい、との要望が多い。										
	今後の予測		厳しい財源状況から、更に印刷件数及び枚数の増加が見込まれる。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		文書管理事務				整理番号	12		細番号						
所属部課名 総務課		コード	30102		連絡先電話番号	1436		昨年度整理番号	12						
係名 文書係		上位施策名						NO							
予算事業名 一般文書事務		コード	1600		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72						
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業										
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成		年度		(1) 杉並区文書管理規定								
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		各職場（本庁及び事務所）		(2)										
					(3)										
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		文書保存廃棄、官報・公印等の購入、文書の收受・発送、条例等の立案		活動指標名(式)										
				(1) 保存文書件数											
				(2) 現金類同封郵便物(戸籍分)数<12年度まで>											
意図（対象をどのような状態にしたいのか）		各職場から文書引継ぎを受け、保存・廃棄を行い、区の文書管理の円滑化を図る。また、条例・規則等の立案を図り、区民の権利・義務関係を明らかにする。		成果指標名(式)											
				(1) 保存文書件数(前年比)											
				(2) 現金類同封郵便物(戸籍分)数<12年度まで>(前年比)											
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか															
区の文書管理が円滑適正に行われることにより、区の事業を効率的に遂行する。また、立案した条例等を公布することにより、事務手続きの透明化を図るとともに、区民への対応を的確に行う。															
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
							計画		実績		15年度				
指標	活動指標(1)		箱	7,855		8,222		9,000		9,694		10,000	8,000		
	活動指標(2)		通	74,190		74,949		76,000		80,395		0	0		
	成果指標(1)		%			105		109		118		103	80		
	成果指標(2)		%			101		102		107		0	0		
総事業費・コスト把握	事業費		千円	7,751		6,866		9,541		7,148		8,638			
	職員数(正規 非常勤)		人	9.00	0.00	9.00	0.00	9.00	0.00	9.00	0.00	8.00	0.00	特記事項	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	81,657		81,657		81,657		81,657		72,584			
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0			
	総事業費 ++		千円	89,408		88,523		91,198		88,805		81,222			
	単位あたりコスト ÷		円	11,382		10,767		10,133		9,161		8,122			
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0		
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0		
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0		
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0		
差引:一般財源 -		千円	89,408		88,523		91,198		88,805		81,222				
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		文書保存量の増加、電子メール(10年度)導入。郵便物、現金類同封郵便物(戸籍分H5/60,045件、H11/74,949件)の増加。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		主管課から文書倉庫の拡充についての要望があった。												
	今後の予測		高齢社会を迎えたことによる介護保険等レセプト類の増加により、文書倉庫の不足が見込まれる。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		訴訟等事務				整理番号	13		細番号					
所属部課名 総務課		コード	30102		連絡先電話番号	1436		昨年度整理番号	13					
係名 文書係		上位施策名						NO						
予算事業名 一般文書事務		コード	1600		内部事務等の適正かつ効率的な執行				72					
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成		年度		(1) 特別区自治体総合賠償責任保険特約款									
	対象 <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2) 当該訴訟により異なる(国家賠償法、行政訴訟法、民法等)									
	当該年度により、扱われる訴訟、行政不服審査等				(3) 行政不服審査法									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 訴訟、行政不服審査等事務(行政処分に係る不服の審査をする とともに、訴訟、損害賠償等の支払いに対処する。)				活動指標名(式)									
				(1) 訴訟件数										
				(2) 不服審査件数										
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 訴訟、行政不服審査等事務を完結し、区の係争事件を解決する。				成果指標名(式)										
				(1) (代)訴訟完結件数										
				(2) (代)不服審査完結件数										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 行政不服に対する決定、裁決を行うとともに、区の賠償等の支払いによる係争事件の解決を図る。														
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績			年度					
指標	活動指標(1)		件	5	6	5	10	5						
	活動指標(2)		件	12	7	5	11	5						
	成果指標(1)		件	1	1	5	8	3						
	成果指標(2)		件	8	5	2	9	7						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	15,935	568	661	9,223							
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00	1.00	0.00			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	9,073	9,073	9,073	9,073	9,073		特記事項				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++		千円	25,008	9,641	9,734	18,296	9,073						
	単位あたりコスト ÷		円	5,001,600	1,606,833	1,946,800	1,829,600	1,814,600						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0					
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0					
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	25,008	9,641	9,734	18,296	9,073							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化													
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)													
	今後の予測		区民の権利意識が高まる中、訴訟、不服申立ての件数は、増えていくものと考えられる。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		情報公開・個人情報保護制度				整理番号	68		細番号					
所属部課名		政策経営部 区長室総務課		コード	30107		連絡先電話番号	3202		昨年度整理番号	59			
係名				情報公開係				上位施策名			NO			
予算事業名		情報公開・個人情報保護		コード	6600									
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		62年度		根拠法令等				<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度				(1) 杉並区情報公開条例・杉並区個人情報保護条例 (2) 杉並区情報公開・個人情報保護審査会条例 (3) 杉並区情報公開・個人情報保護審議会条例	
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区内在勤、在住、在学者のみならず何人に対しても							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				何人に対しても区政情報の公開を行う 区民の自己情報開示を請求する区民の自己情報開示に応ずる				活動指標名(式)				(1) 情報公開請求件数 (2) 自己情報開示請求件数	
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）				区民の情報公開請求権を保障し、向く民の区政参加を促進し、公正で開かれた区政の実現を図る。 自己に関する情報の閲覧・修正等を求める権利を保障し、区民の基本的な人権の擁護と信頼される区政の実現を図る。				成果指標名(式)				(1) 情報公開公開率 (2) 自己情報開示率	
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												行政と区民との信頼関係が強化されている。		
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度		目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績	計画		年度					
指標	活動指標(1)		件数	453	267	200	142	180						
	活動指標(2)		件数	27	15	30	36	50						
	成果指標(1)		率	99	95	98	97	100						
	成果指標(2)		率	85	100	98	97	100						
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,024	2,997	3,979	2,555	3,211						
	職員数(正規 非常勤)		人	2.10 0.00	2.10 0.00	2.10 0.00	2.10 0.00	2.00 0.00		特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	19,053	19,053	19,053	19,053	18,146						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 + +		千円	21,077	22,050	23,032	21,608	21,357						
	単位あたりコスト ÷		円	46,528	82,585	115,162	152,171	118,650						
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0					
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0					
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0	0					
差引:一般財源 -		千円	21,077	22,050	23,032	21,608	21,357							
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		条例制定・施行時は、まちづくり、教育、消費生活に関する情報等が区民に密着した情報であったが、今日においては、福祉、環境、防災、建築紛争、近隣紛争、外郭団体等、幅広い分野の情報提供が求められている。区民との協働による行政を可能とする情報公開制度は今後、ますます充実が求められている。											
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		現在、14日間の標準処理機関を有しているが、より公開・開示の期間のスピードアップ化を望んでいる。											
	今後の予測		区民との協働による行政を可能とする情報公開制度の充実がますます求められている。また、区民の意識は構成で透明な開かれた区政の実現を強く希望しており、請求による情報公開から一歩進んで、区が積極的に区民の望む情報や区民生活に密着した情報の提供・公表の充実が図られなければならない。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		資料室等管理運営				整理番号	69		細番号			
所属部課名		政策経営部 部長室総務課		コード	30107		連絡先電話番号	3202				
係名		情報公開係		上位施策名				NO				
予算事業名		情報公開・個人情報保護		コード	6600		昨年度整理番号	60				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		59 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 区政資料室管理規程、区政資料複写取扱要綱 (2) 印刷物取扱要綱 (3) 区政資料の有償頒布取扱要綱、広報公聴委員会要綱					
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区内在住・在勤・在学者、区内に事業所を持つ法人・団体等							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区政資料の収集・保管及び提供（資料の閲覧・借出、有償頒布、複写サービス）				活動指標名（式） (1) 区政資料の保管数(蔵書冊数) (2) 有償頒布対象数(冊数)					
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		区政運営上の参考となる資料の収集・保管・提供を適切に行うことにより、区民との情報共有化に寄与する。				成果指標名（式） (1) 利用者数 (2) 資料等の貸出数					
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民へ情報を提供することにより、区民と行政の情報の共有化が可能となる。そのことを通じ、区政の現状、問題点、課題を区民に伝え、区政運営への酸化の促進、区民の信頼を得る、開かれた、公正で透明な行政運営の実現を図っている。												
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
							計画	実績		年度		
指標	活動指標(1)		冊数	14,956	15,099	15,209	15,703	16,000				
	活動指標(2)		冊数	3,403	3,673	3,000	2,345	25,000				
	成果指標(1)		人数	6,042	7,368	10,000	10,029	12,000				
	成果指標(2)		冊数	1,354	1,378	1,350	1,313	1,500				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,149	3,147	2,603	2,603	2,684				
	職員数(正規 非常勤)		人	2.00 1.00	2.00 1.00	2.00 1.00	2.10 1.00	2.00 1.00	特記事項 他に受益者負担分として、コピー枚数32,446枚分(平成12年度)の計上がある。			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	18,146	18,146	18,146	19,053	18,146				
		非常勤職員分	千円	2,939	2,939	2,939	2,939	2,939				
	総事業費 ++		千円	23,234	24,232	23,688	24,595	23,769				
	単位あたりコスト ÷		円	1,553	1,605	1,557	1,566	1,486				
	財源	受益者負担分		千円	2,364	2,093	2,104	1,622				2,000
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0				0
		その他特定財源		千円	0	0	0	0				0
		特定財源計 ++		千円	2,364	2,093	2,104	1,622				2,000
差引:一般財源 -		千円	20,870	22,139	21,584	22,973	21,769					
受益者負担比率 ÷		%	10.2	8.6	8.9	6.6	8.4					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区政資料の蔵書数、貸出数、利用者数、複写サービス数、有償頒布数ともに毎年拡大傾向にあったが、有償頒布物の吸うについては、ここ何年かは低迷している。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		区政資料の多様なメディア化、希望する資料の不備、カラーコピー機の設定、貸出冊数の増や期間の延長、など多様な要望が挙げられている。									
	今後の予測		公正で透明な行政運営の視点から、今後ますます区民の区政資料等に対する充実の要望が増大するものと考えられる。それとともに、提供手段の多様化、例えば、インターネットを使用しての提供などの要望が予想される。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		広報すぎなみ・視力障害者用広報の発行及び広報スタンド維持管理				整理番号	53		細番号			
所属部課名		区長室広報課		コード	500		連絡先電話番号	1503		昨年度整理番号	44	
係名				上位施策名						NO		
予算事業名				区政の広報		コード	5800		区民に身近で開かれた行政運営			79
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		10,47		年度			
	事業終期				●無 ○有		平成		年度			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	広報：区内全世帯・区民で視力障害者 広報スタンド設置場所（区内各駅・公衆浴場など）				(1) 杉並区組織規則 (2) 杉並区広報発行規程 (3) 杉並区広報広聴委員会設置要綱							
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）				活動指標名(式)							
行政情報や地域情報などの周知・提供を図るため「広報すぎなみ」を編集・発行する。視力障害者を対象に点字判広報紙、テープ判声の広報紙を発行する。広報紙配布の補完措置として、区内各駅・公衆浴場などに広報スタンドを設置している。				(1) 「広報すぎなみ」の発行部数(年間) (2) 広報スタンド設置箇所								
意図（対象をどのような状態にしたいのか）				成果指標名(式)								
区政の重要事項、その他区民に密接に関連する情報を多くの区民が知ることができる。												
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか												
行政情報を知ることにより、問題意識の醸成、区政に対する参加意識の高揚が図れる。また、地域情報を知ることにより、各種事業、イベントへの参加が容易になる。												
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%			
					計画	実績		14年度				
指標	活動指標(1)		部	10,821,779	11,323,404	9,360,000	9,495,376	9,800,000	9,360,000	101.4		
	活動指標(2)		箇所	86	86	86	86	140	157	54.8		
	成果指標(1)											
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	163,154	146,304	133,621	122,395	125,679	125,679	97.4		
	職員数(正規 非常勤)		人	6.95 0.20	5.30 0.20	5.30 0.00	5.99 0.00	5.55 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	63,057	48,087	48,087	54,347	50,355				
		非常勤職員分	千円	588	588	0	0	0				
	総事業費 ++		千円	226,799	194,979	181,708	176,742	176,034				
	単位あたりコスト ÷		円	21	17	19	19	18				
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都からの支出金		千円								
		その他特定財源		千円								
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0			
差引：一般財源 -		千円	226,799	194,979	181,708	176,742	176,034					
受益者負担比率 ÷		%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初は、広報紙の内容は行政情報へ偏りがちであったが、住民意識が変化する中で、幅広く地域の情報を盛り込む広報紙へと変化してきた。また、近年インターネットの普及により、情報量・速報性を活かしたインターネットでの情報提供が増加してきた。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		住民の生活に密着した地域の催しやイベント、講座などの情報をより多く掲載し、さらに充実した広報紙にして欲しいという声が多い。									
	今後の予測		今後は、双方向性、速報性を生かしたインターネットでの情報提供とこれまでどおりの広報紙による情報提供が求められる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区政情報誌の発行				整理番号	54		細番号				
所属部課名		区長室広報課		コード	30401	連絡先電話番号	1502		昨年度整理番号	45			
係名				上位施策名				NO					
予算事業名		区政の広報		コード	5800	区民に身近で開かれた行政運営				79			
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		25 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区組織規則						
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区広報広聴委員会設置要綱								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		活動指標名(式)										
	行政サービスの単純などが簡単にわかる「わたしの便利帳」、区政の動きや事業実績に関する情報を掲載した「区勢概要」を発行する。		(1) 区政情報誌(わたしの便利帳、区勢概要)発行部数										
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		成果指標名(式)											
わたしの便利帳：区民が行政サービスの手続きなどの情報を入手し、暮らしの利便が向上する。 区勢概要：区および区内官公庁等が所管する事務事業への理解と関心が深まる。													
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか		わたしの便利帳：各種行政サービスが受けやすくなり、区政への理解・関心が深まる。 区勢概要：区政への理解・関心を深めてもらうことによって、今後の区政の推進に貢献する。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
					計画	実績		15 年度					
指標	活動指標(1)		部	2,000	1,500	388,500	387,000	9,500	388,500	99.6			
	活動指標(2)												
	成果指標(1)												
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費		千円	17,164	2,678	41,915	35,751	8,026	41,915	85.3			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.30	0.30	1.20	0.71	1.51	特記事項				
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	2,722	2,722	10,888	6,442	13,700	わたしの便利帳は、3年毎の発行。 13年度は、「外国人のための生活便利帳、区勢概要」を発行予定。				
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 + +		千円	19,886	5,400	52,803	42,193	21,726					
	単位あたりコスト ÷		円	9,943	3,600	136	109	2,287					
	財源	受益者負担分		千円									
		国・都からの支出金		千円									
		その他特定財源		千円									
		特定財源計 + +		千円	0	0	0	0			0		
差引：一般財源 -		千円	19,886	5,400	52,803	42,193	21,726						
受益者負担比率 ÷		%											
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		区の事務事業や施策、行政サービスは多様化しており、わたしの便利帳や区勢概要に掲載する内容についても手続き、実績等に関する情報を含め複雑化している。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測		区民の区政への参画意識の高まりや、情報公開法の施行により、区政情報の開示は増加する傾向にある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		職員広報の発行				整理番号	55		細番号							
所属部課名		区長室広報課		コード	500	連絡先電話番号	1503		昨年度整理番号	46						
係名		上位施策名						NO								
予算事業名		区政の広報		コード	5800	区民に身近で開かれた行政運営			79							
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		38 年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業									
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区組織規則									
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区職員及び再雇用嘱託員		(2) 杉並区広報広聴委員会設置要綱									
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		区政の動きや課題等の他、各職場の風景や職員の仕事への取り組みなど近況等の情報を掲載した職員広報「区りえい人」（8～16P）を年4回程度発行する。印刷は庁内印刷で行う。				活動指標名(式) (1) 発行部数 (2) 発行回数									
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		職員が区政の動きや課題について、理解を深め問題意識を持つ。職場や職員相互の理解が深まり、組織への帰属意識が強くなる。				成果指標名(式)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 職員の仕事への意欲が向上し、職場の活性化が図れる。																
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%				
							計画		実績		14年度					
指標	活動指標(1)		部	20,000		20,000		20,000		26,450		21,200	63,600	41.6		
	活動指標(2)		回	4		4		4		5		4	12	41.7		
	成果指標(1)															
	成果指標(2)															
総事業費・コスト把握	事業費		千円	2,665		1,712		500		62		212	200	31.0		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.34	0.00	0.34	0.00	0.34	0.00	0.34	0.00	0.34	0.00	特記事項 12年度より、レイアウト、印刷とも業者への外注を止め、DTP編集及び庁内印刷とした。		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	3,085		3,085		3,085		3,085		3,085				
		非常勤職員分	千円	0		0		0		0		0				
	総事業費 ++		千円	5,750		4,797		3,585		3,147		3,297				
	単位あたりコスト ÷		円	287		240		179		119		156				
	財源	受益者負担分		千円												
		国・都からの支出金		千円												
		その他特定財源		千円												
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0			
差引:一般財源 -		千円	5,750		4,797		3,585		3,147		3,297					
受益者負担比率 ÷		%														
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		近年区の事務事業は多様化、増大化しており、大きな変換期の中で職員の意識変革が求められている。													
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)															
	今後の予測		職場のIT化が進み、情報の伝達手段はイントラネットが中心となり、長期的には紙媒体が減少する。													

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		ニューメディアの推進				整理番号	57		細番号		
所属部課名		区長室広報課		コード	030401		連絡先電話番号	昨年度整理番号	48		
係名						上位施策名			NO		
予算事業名		区政の広報		コード	5800		区民に身近で開かれた行政運営			79	
事務事業の概要	事業開始年度		<input type="radio"/> 昭和 <input checked="" type="radio"/> 平成		5年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業				
	事業終期		<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区組織規則 (2) 杉並区広報広聴委員会設置要綱				
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		区役所来庁者・ケーブルテレビ視聴可能世帯						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）		庁内CATVを通じ、区議会本会議の様子を中継する。自主制作ビデオにより行政情報の提供を行う。				活動指標名(式) (1) 本会議中継日数 (2) 自主制作ビデオ制作本数				
	意図（対象をどのような状態にしたいのか）		区政への理解・関心が高まり、区政への参加意識を持つようになる。				成果指標名(式) (1) (2) (代)ケーブルテレビ視聴可能世帯				
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区政に関心を持つことにより、積極的に参加する姿勢ができる。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績			14年度		
指標	活動指標(1)		日	19	21	21	21	20		20	105.0
	活動指標(2)		本			4	4	4		4	100.0
	成果指標(1)										
	成果指標(2)		世帯				148,000				
総事業費・コスト把握	事業費		千円	18,865	6,922	10,022	10,022	10,302		10,302	97.3
	職員数(正規 非常勤)		人	0.54 0.00	0.34 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	0.40 0.00		特記事項 (1)本会議中継は庁内CATVで放映する。 (2)自主制作ビデオはケーブルテレビで放映する。	
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,899	3,085	1,815	1,815	3,629			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++		千円	23,764	10,007	11,837	11,837	13,931			
	単位あたりコスト ÷		円	1,250,759	476,515	563,648	563,648	696,560			
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都からの支出金		千円							
		その他特定財源		千円							
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	23,764	10,007	11,837	11,837	13,931				
受益者負担比率 ÷		%									
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		開始当初は庁内CATV網を利用し番組編成および放映をしていたが、現在は本会議中継のみとなっている。								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)		地域間で情報格差があるので、区内全域でケーブルテレビが視聴できるようにして欲しいとの要望がある。								
	今後の予測		今後ますます、身近な番組作りが求められる。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		広報活動				整理番号	58		細番号		
所属部課名		区長室広報課		コード	500	連絡先電話番号	1505		昨年度整理番号	49	
係名				上位施策名					NO		
予算事業名				区政の広報		コード	5800		区民に身近で開かれた行政運営		
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		10 年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期			<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区組織規則			
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他		(2) 杉並区広報・広聴委員会設置要綱					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			(3)							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			活動指標名(式)							
行政の情報や地域情報を多方面から収集し、広報紙への掲載及び報道機関等へ区の施策・事業や区内の出来事・話題などの情報提供を行う。			(1) 情報提供件数								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)			(2) 広報紙の取材件数								
事業の支援及び区のPRをすることにより、区民が区政情報や地域情報を知ることができる。			成果指標名(式)								
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか			(1) (代)新聞等他機関の情報周知媒体への掲載件数								
区民が行政情報や地域情報を知ることにより、協働の区政運営が可能となる。また、区民同士が地域情報を共有し、郷土意識を持つことができる。さらに、報道機関等へ情報を提供し報道されることにより区のイメージアップにつながる。			(2) (代)広報紙の掲載件数								
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		14年度	年度			
指標	活動指標(1)	件	137	155	200	198	230	250	79.2		
	活動指標(2)				40	35	40	40	87.5		
	成果指標(1)	件	96	122	150	146	200	220	66.4		
	成果指標(2)				40	35	40	40	87.5		
総事業費・コスト把握	事業費	千円	2,109	3,017	1,536	1,457	1,536	1,536	94.9		
	職員数(正規 非常勤)	人	1.45 0.65	1.45 0.65	5.30 1.00	5.65 1.00	4.20 1.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	13,156	13,156	48,087	51,262	38,107			
		非常勤職員分	千円	1,910	1,910	2,939	2,939	2,939			
	総事業費 + +	千円	17,175	18,083	52,562	55,658	42,582				
	単位あたりコスト ÷	円	125,366	116,666	262,810	281,103	185,137				
	財源	受益者負担分	千円								
		国・都からの支出金	千円								
		その他特定財源	千円								
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	17,175	18,083	52,562	55,658	42,582				
受益者負担比率 ÷	%										
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	区民の行政への参画意識の高まりから、パブリシティや広報紙を通じた情報提供が強く求められている。									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)	区民の活動や事業の支援につながる広報活動に期待する声が多い。									
	今後の予測	即応性・情報量の面からインターネットを含め多様な方法による情報提供が求められる。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区民相談				整理番号	59		細番号					
所属部課名		区長室区政相談課		コード	30701	連絡先電話番号	3212		昨年度整理番号	50				
係名					上位施策名				NO					
予算事業名					区政の広聴		コード	6000		窓口業務等サービスの向上	73			
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		26年度		根拠法令等		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業			
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 杉並区法律相談実施要綱 (2) 杉並区くらしの相談実施要綱 (3) 杉並区交通事故相談実施要綱					
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		全区民							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				相談内容の専門家が区民の相談に応じる。									
	活動指標名(式)				(1) 相談日数 (2)									
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				区民の生活上生じた問題や悩み事などについて、解決に向けたアドバイスや指導をする。									
成果指標名(式)				(1) 相談者数 (2)										
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民が自身の問題を解決していくための糸口を見出すことができる。また、区は相談内容により区政の課題を把握できる。														
区分		単位	10年度実績		11年度実績		12年度		13年度計画		目標値	目標値に対する12年度の達成率%		
							計画		実績		年度			
指標	活動指標(1)		日	245		243		245		245		245		
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		人	5,264		5,086				5,501		5,380		
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	20,370		18,244		17,207		17,051		18,682		
	職員数(正規 非常勤)		人	0.71	3.00	0.70	2.00	0.70	2.80	0.70	2.80	0.70	2.80	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	6,442		6,351		6,351		6,351		6,351	
		非常勤職員分		千円	8,817		5,878		8,229		8,229		8,229	
	総事業費 ++		千円	35,629		30,473		31,787		31,631		33,262		
	単位あたりコスト ÷		円	145,424		125,404		129,744		129,107		135,764		
	財源	受益者負担分		千円	0		0		0		0		0	
		国・都からの支出金		千円	0		0		0		0		0	
		その他特定財源		千円	0		0		0		0		0	
		特定財源計 ++		千円	0		0		0		0		0	
差引: 一般財源 -		千円	35,629		30,473		31,787		31,631		33,262			
受益者負担比率 ÷		%	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0			
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		社会経済状況の変化とともに相談の専門性も増し、多種多様になりつつある。 昭和44年...3,160件 平成12年...5,501件											
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		相談事業の存否について、特に住民から意見は寄せられていない。実際に相談した区民からは、大変役に立って相談を受けて良かったという声がある一方、時間が短い、親身に相談にのってもらえなかったという不満の声もある。											
	今後の予測		相談内容の専門性、多様性は進むが、相談数は横ばいと予測する。											

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		区政モニター				整理番号	60		細番号				
所属部課名		区長室区政相談課		コード	600	連絡先電話番号	3215		昨年度整理番号	51			
係名				上位施策名					NO				
予算事業名				区政の広聴		コード	6000		区民と行政の協働		76		
事務事業の概要	事業開始年度				<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		45年度		根拠法令等			<input type="checkbox"/> 実施計画事業	<input type="checkbox"/> 行革対象事業
	事業終期				<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成年度		(1) 杉並区区政モニター設置要綱				
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		(2)						
							(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)								
毎年度、公募により50名委嘱し、モニター会議(年4回)、施設見学(年1回)、モニターアンケート(年4回)を実施するほか、随時意見を受ける。				(1) 会議、アンケート、施設見学実施回数									
				(2) インターネット区政モニターアンケート実施回数(13年度から)									
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)									
区政について、区民がどのような考え・要望等を持っているかを、把握するため、区政全般に対する区民の意見、要望等を組織的、継続的に収集し、区政運営に反映する。				(1) 会議、アンケート、施設見学、延べ参加者数 + 随時通信件数									
				(2) インターネット区政モニターアンケート延べ参加者数 + 随時通信件数(13年度から)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 各主管課が、モニターの意見を参考に区政運営に反映させる。住民本位の区政の実現に貢献する。													
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度				13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画		実績			年度			
指標	活動指標(1)		回	10	9			9		9			
	活動指標(2)		回							2			
	成果指標(1)		件	605	670			667		570			
	成果指標(2)		件							150			
総事業費・コスト把握	事業費		千円	978	924	1,062		925		1,086			
	職員数(正規 非常勤)		人	1.00 0.00	1.01 0.00	1.00 0.00		1.00 0.00		1.00 0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	9,073	9,164	9,073		9,073		9,073		
		非常勤職員分		千円	0	0	0		0		0		
	総事業費 + +		千円	10,051	10,088	10,135		9,998		10,159			
	単位あたりコスト ÷		円	1,005,100	1,120,859			1,110,889		1,128,778			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0		0		0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0		0		0		
		その他特定財源		千円	0	0	0		0		0		
		特定財源計 + +		千円	0	0	0		0		0		
差引: 一般財源 -		千円	10,051	10,088	10,135		9,998		10,159				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0		0.0		0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和45年の杉並区長期行政計画の策定に伴い、計画の推進には区民の協力が不可欠であるという考えから、モニター制度の発足をみた。平成元年度からは、外国人登録人口の急増を受けて、資格要件から国籍条項を削除した。平成13年度からは、インターネットモニター制度発足のため現在準備中である。										
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		現に、区政モニターである区民には、モニターの意見が区政運営に重きをなして欲しいという期待がある。また、会議のテーマ設定や会議回数、任期などに関する要望がある。										
	今後の予測		現行制度では、区政モニター会議への出席などを前提にしているため有職者や子育て中の人の参加が得にくい。今後はインターネットを利用して、こうした層の意見を集約する必要がある。										

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		庁舎案内			整理番号	61		細番号			
所属部課名 区長室区政相談課		コード	30701		連絡先電話番号	3212		昨年度整理番号	52		
係名		上位施策名			NO						
予算事業名 区政の広聴		コード	6000		窓口業務等サービスの向上					73	
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		年度	根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度	(1)						
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> 世帯	<input type="checkbox"/> 団体	<input type="checkbox"/> その他	(2)					
	来庁者						(3)				
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	来庁者を適切な部署に案内する。			活動指標名(式)						
					(1) 開庁日数						
				(2)							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)	来庁者が迷わず適切な部署に行き、用件を済ませることができる。			成果指標名(式)							
				(1) 案内者数							
				(2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか											
庁舎案内が的確に行われることで、来庁者は目的の部署に迷うことなくいくことができ、ひいては区民サービスの向上につながる。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	日	245	243	245	245	245				
	活動指標(2)										
	成果指標(1)	人	134,825	131,800		137,832	135,000				
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費	千円	19,064	19,341	15,473	14,402	14,737				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.20 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	0.20 0.00	特記事項			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 + +	千円	20,879	21,156	17,288	16,217	16,552				
	単位あたりコスト ÷	円	85,219	87,060	70,562	66,190	67,558				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 + +	千円	0	0	0	0	0			
差引: 一般財源 -		千円	20,879	21,156	17,288	16,217	16,552				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成11年度いっばいで、フロアマネージャーを廃止した。 平成12年度 (6人 5人) 平成13年度 (5人 4人)									
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)										
	今後の予測	大幅な変化があるとは思わない。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		行政実態調査				整理番号	62		細番号		
所属部課名		区長室区政相談課		コード	600	連絡先電話番号	3215		昨年度整理番号	53	
係名				上位施策名					NO		
予算事業名				区政の広聴		コード	6000		区民と行政の協働		76
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 45 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1)						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 無作為抽出した満20歳以上の区民1400人				(2)						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 対象になった区民にアンケート調査を行う。				活動指標名(式)						
					(1) アンケートの実施回数						
				(2) インターネットアンケート実施回数							
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 区政に関する区民の意見、要望などを把握し、行政施策の基礎資料とする。				成果指標名(式)							
				(1) アンケートの回収率							
				(2) インターネットアンケート回答数							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民のニーズに合った施策を実現することができる。											
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%		
				計画	実績		年度				
指標	活動指標(1)	回	1	1	1	1	1				
	活動指標(2)	回					2				
	成果指標(1)	%	82	84	100	88	100				
	成果指標(2)	件					500				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	3,518	3,465	3,500	3,129	3,450				
	職員数(正規 非常勤)	人	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00	特記事項
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	1,815	1,815	1,815	1,815	1,815			
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0			
	総事業費 ++	千円	5,333	5,280	5,315	4,944	5,265				
	単位あたりコスト ÷	円	5,332,600	5,279,600	5,314,600	4,943,600	5,264,600				
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0			
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0			
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0			
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0			
差引:一般財源 -		千円	5,333	5,280	5,315	4,944	5,265				
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0					
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	昭和45年に実施した第1回は対象が1000人だったが、昭和46年の第2回以降は、1400人で実施している。また今年度より、インターネットを利用した意向調査を実施するため検討中である。									
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	概ね協力が得られているが、毎年「面倒だ」という理由や「訪問回収がいや」という理由で拒否されるケースがある。									
	今後の予測	調査を行うことで一定程度のニーズを把握することは今後も必要であるが、より精度の高い意向調査を実施する必要性は高まる。またインターネットを利用した意向調査を充実し、より多くの区民の意見を調査していく必要がある。									

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		対話集会				整理番号	63		細番号		
所属部課名		区長室区政相談課		コード	30701	連絡先電話番号	3212		昨年度整理番号	54	
係名				上位施策名				NO			
予算事業名				区政の広聴		コード	6000		区民と行政の協働		76
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成 31 年度				根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 平成 年度				(1) 杉並区区政を話し合う会実施要綱						
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 全区民、全団体				(2)						
					(3)						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順) 区長と区民が直接区政について話し合い、ともに考える。				活動指標名(式) (1) 開催回数 (2)						
意図 (対象をどのような状態にしたいのか) 区政に関する区民の意見、要望などを把握し、行政施策の基礎資料とする。また、区政の現状に関し、区民の理解を促す。				成果指標名(式) (1) 参加者数 (2)							
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか 区民のニーズに合った施策を実現することができる。また、区民と区政の協働に役立つとともに区政の信頼度を増す。											
区分		単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
					計画	実績		年度			
指標	活動指標(1)		回	2	10	5	5	8			
	活動指標(2)										
	成果指標(1)		人	78	476	250	191	380			
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	746	1,310	946	911	1,444			
	職員数(正規 非常勤)		人	0.42 0.00	0.44 0.00	0.40 0.00	0.40 0.00	0.40 0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)		千円	3,811	3,992	3,629	3,629	3,629		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	4,557	5,302	4,575	4,540	5,073			
	単位あたりコスト ÷		円	2,278,330	530,212	915,040	908,040	634,150			
	財源	受益者負担分		千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金		千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源		千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++		千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	4,557	5,302	4,575	4,540	5,073				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化		昭和31年度 出張所ごとに、「区民の声を聞く会」を開始 昭和45年度 施設見学会の終了時に、区民の意見を聞く方式に変更 平成4年度 名称を「区政を話し合う会」に変更。各種団体からの推薦者を対象 平成11年度 対象者を限定せず、「21世紀ビジョン区民フォーラム」を実施								
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)		良い機会なので数多く実施してほしい。区政が身近に見える。								
	今後の予測		区長が区民と直接話し合い、区民ニーズを的確に把握して区政運営に反映することの重要性は、今後ますます高まっていく。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		施設めぐり				整理番号	64		細番号					
所属部課名		区長室区政相談課		コード	600		連絡先電話番号	3215		昨年度整理番号	55			
係名				上位施策名						NO				
予算事業名				区政の広聴		コード	6000		区民に身近で開かれた行政運営			79		
事務事業の概要	事業開始年度				●昭和 ○平成		45年度		根拠法令等				<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業	
	事業終期				●無 ○有		平成		年度		(1) 杉並区施設めぐり実施要綱			
	対象				<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		参加を希望する区民		(2)					
									(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				公募による参加者が、区立施設や事業に関係する区外施設を見学する。		活動指標名(式)		(1) 実施回数					
									(2)					
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				施設を見学することにより、施設の必要性の認識や、事業の啓発を図り、区政への理解を深める。		成果指標名(式)		(1) 参加者数						
								(2)						
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか														
各事業・施設の理解や啓発に貢献している。														
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%					
				計画	実績		年度							
指標	活動指標(1)	回	10	10	8	8	6							
	活動指標(2)													
	成果指標(1)	人	268	314	360	236	252							
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,006	1,090	1,100	736	964							
	職員数(正規 非常勤)	人	0.50	0.00	0.52	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	特記事項 (応募者) 10年度 655人 11年度 766人 12年度 567人 (1回あたり平均応募者数) 10年度 65.5人 11年度 76.6人 12年度 70.9人			
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,718	4,537	4,537	4,537						
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0						
	総事業費 ++	千円	5,543	5,808	5,637	5,273	5,501							
	単位あたりコスト ÷	円	554,250	580,796	704,563	659,063	916,750							
	財源	受益者負担分	千円	220	272	300	175	240						
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0						
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0						
		特定財源計 ++	千円	220	272	300	175	240						
差引:一般財源 -	千円	5,323	5,536	5,337	5,098	5,261								
受益者負担比率 ÷	%	4.0	4.7	5.3	3.3	4.4								
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	平成8年度から参加費無料を参加者負担金(1000円)制とした。平成9年度から一部を清掃管理課・消費生活課との共管事業とした。実施回数は制度開始当初の20回から、平成13年度6回となっている。												
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	アンケートなどによると、各施設の現状認識など、理解を深めていただいている。また施設職員への励ましも多くいただいている。												
	今後の予測	計画コースにより応募者数にかなり差がでるため、事業の意図をふまえつつ内容の精査が求められる。												

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		苦情・要望				整理番号	65		細番号	
所属部課名 区長室区政相談課		コード	30701		連絡先電話番号	内線3214		昨年度整理番号	56	
係名		上位施策名						NO		
予算事業名 区政の広聴		コード	6000		区民と行政の協働				76	
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		44年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業					
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有		平成 年度		(1) 杉並区区民要望の取り扱いに関する要綱					
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他		区民の区内団体等		(2)					
					(3)					
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		区政に対する区民の意見・要望・提案を、文書、広聴はがき、ホームページ、電話、口頭により受ける。		活動指標名(式)					
	意図 (対象をどのような状態にしたいのか)		意見・要望等に対して、誠実かつ迅速に対応する。		成果指標名(式)					
				(1) 要望件数						
				(2) ホームページからの要望件数						
				(1) 要望件数の変化率						
				(2) ホームページからの要望件数の変化率						
				意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか						
				区民の区政に対する信頼に結び付けられるようにする。						
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%	
				計画	実績		年度	年度		
指標	活動指標(1)	件	1,099	1,441		1,866	2,500			
	活動指標(2)	件		207		646				
	成果指標(1)	%	77.8	131.1		129.5				
	成果指標(2)	%				312.1				
総事業費・コスト把握	事業費	千円	939	1,490	405	1,005	286			
	職員数(正規 非常勤)	人	3.06	3.04	3.00	3.04	3.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	27,763	27,582	27,219	27,582	27,219		
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++	千円	28,702	29,072	27,624	28,587	27,505			
	単位あたりコスト ÷	円	26,117	20,175		15,320	11,002			
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0		
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0		
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0		
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0		
差引:一般財源 -		千円	28,702	29,072	27,624	28,587	27,505			
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化	住民意識の高まりに伴い、意見・要望の内容が多様化し、複雑化している。また、要望方法が電話・口頭などの直接方式により、ハガキ、ホームページなどの間接方式の割合が増えてきている。(要望件数 昭和44年 192件 平成12年度 1,866件)								
	事業に対する住民の意見(事業に対する期待・要望・苦情など)									
	今後の予測	基礎的自治体になったことで、身近な区政に対する期待が増大する。また、近所付き合いの希薄化、少子高齢化など核家族化の進展などにより、身近な問題に関して当事者間での解決が困難になり、要望者の件数が増大することが予想される。								

平成13年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		広聴事務費				整理番号	66		細番号				
所属部課名		区長室区政相談課		コード	30701	連絡先電話番号	3212		昨年度整理番号	57			
係名				上位施策名					NO				
予算事業名				区政の広聴		コード	6000		区民と行政の協働		76		
事務事業の概要	事業開始年度 <input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成				年度		根拠法令等 <input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input type="checkbox"/> 行革対象事業						
	事業終期 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有				平成		年度		(1) 杉並区手話通訳実施要領				
	対象 <input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他				(2)								
	手話通訳を受ける区民、コピー機を使用する職員、ふれあい通信を送付してくる区民、人権擁護委員				(3)								
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)				活動指標名(式)								
	手話通訳の実施、コピー機の使用、ふれあい通信の郵送料、人権擁護委員協議会分担金				(1) 手話通訳実施回数 (2)								
意図 (対象をどのような状態にしたいのか)				成果指標名(式)									
手話通訳を受けられる。コピー機を使用してコピーができる。ふれあい通信の通信郵送料の支払い。人権擁護委員協議会分担金を支払う。				(1) 手話通訳利用件数 (2)									
意図を実現することで、上位施策にどのように貢献していますか													
手話通訳の実施により区民福祉の向上が図られる。広聴99のような各種の報告書や資料作りができる。ふれあい通信を維持できる。人権侵害をなくすことに寄与することができる。													
区分	単位	10年度実績	11年度実績	12年度		13年度計画	目標値		目標値に対する12年度の達成率%				
				計画	実績		年度						
指標	活動指標(1)	回	47	48		48	51						
	活動指標(2)												
	成果指標(1)	件	39	36		55	60						
	成果指標(2)												
総事業費・コスト把握	事業費	千円	1,540	1,728	1,651	1,471	1,684						
	職員数(正規 非常勤)	人	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00	特記事項		
	人件費	職員分(超勤分含む)	千円	4,537	4,537	4,537	4,537	4,537					
		非常勤職員分	千円	0	0	0	0	0					
	総事業費 ++	千円	6,077	6,265	6,188	6,008	6,221						
	単位あたりコスト ÷	円	129,287	130,510		125,156	121,971						
	財源	受益者負担分	千円	0	0	0	0	0					
		国・都からの支出金	千円	0	0	0	0	0					
		その他特定財源	千円	0	0	0	0	0					
		特定財源計 ++	千円	0	0	0	0	0					
差引: 一般財源 -		千円	6,077	6,265	6,188	6,008	6,221						
受益者負担比率 ÷	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							
事業を取り巻く環境	開始当初から現在までの変化												
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待・要望・苦情など)												
	今後の予測												